

# 中央合同庁舎第1号館本館

アンカー固定工法 / プリオセダム

改修工事



プリオセダム設置完了

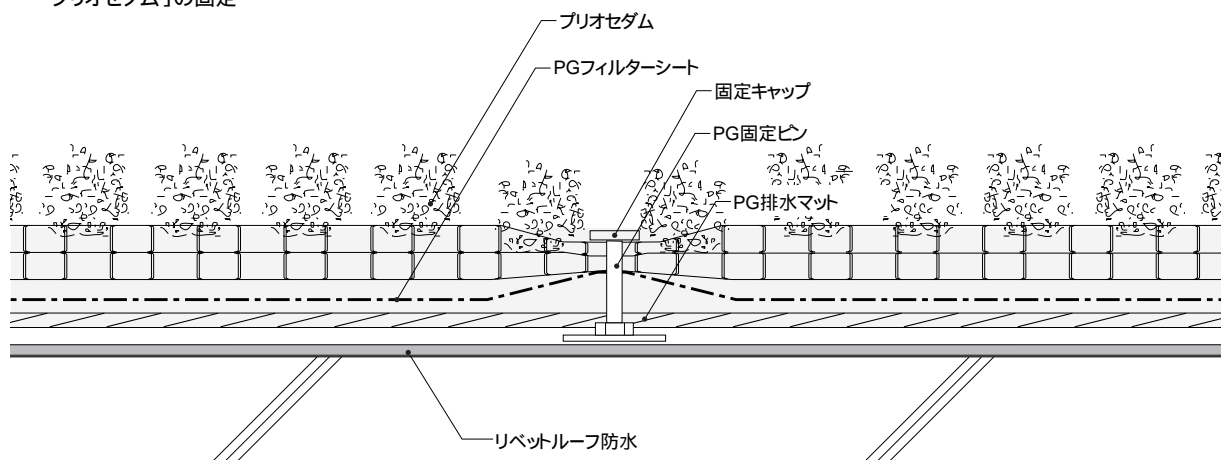


施工前



リベットルーフ施工完了

## 「プリオセダム」の固定



### 工事概要

工事名：中央合同庁舎第1号本館他屋上(01)緑化整備工事  
所在地：東京都千代田区  
発注：国土交通省  
設計監理：国土交通省大臣官房官庁営繕部建築課  
施工時期：H14.9～10  
防水施工：(株)K.C.Aスカ  
仕様・規模：KMIH-SGM20：450㎡  
プリオセダム：315㎡

### 解説

#### 【選定された理由】

当該物件は、国土交通省が推進する、環境配慮型官庁施設(グリーン庁舎)の整備の一環として施工された。国土交通省が推進するこの整備計画で、屋上緑化における防水層として、塩化ビニル樹脂系シート防水工法の機械的固定工法(アンカー固定工法)が、耐根性能と防水性能の両面から評価され、標準工法として採用されている。このことから、今回は既存の保護コンクリートを撤去せずに施工することからリベットルーフ防水「アンカー固定工法」と低管理型の薄層緑化システム「プリオセダム」が選定された。